（かていすう）

学校だより「お」もいやる「か」んしゃする「べ」ストをつくす

令和6年2月20日 No. 24

〒575-0001 四條畷市砂一丁目７番26号
四條畷市立岡部小学校 校長 木村 実　　電話 072-879-2191

学校教育目標：健康で よく考え 仲良く がんばりぬく子

学校閉鎖へのご協力、ありがとうございました。

2月14日（水）から16日（金）までの3日間、学校閉鎖を判断し、保護者の方々にご協力をいただきました。急な対応を保護者の方々に強いることになり、本当にご迷惑をおかけしました。

判断した状況を振り返ると、2月13日（火）早朝よりメールでの欠席連絡を確認したら30件近くの連絡が入っており、8時を過ぎると欠席の電話が鳴り止まない状況になりました。8時30分の時点で欠席状況を把握したところ、全校児童の15％をこえる76人の欠席者が判明していました。欠席理由は、インフルエンザ、発熱、咳、コロナ、体調不良等でした。加えて、当日体調不良による早退者が続出し、欠席者、早退者も合わせると85人が不在、18.4％の児童がいない状況になりました。

また、学年別にみると、2年、5年、6年が学年閉鎖状態、4年生が2クラス学級閉鎖、1年生も1クラス学級閉鎖、結果、14学級中9学級が閉鎖の対象となっていました。

そこで、どのクラスにも欠席者がいることから更なる流行の拡大が懸念されること、高学年の学級が閉鎖することから集団登校が成り立たないこと、この２つの理由から、学校医と相談し、学校閉鎖について市教育委員会の承認を得て学校閉鎖の実施に至りました。

また、このことから、当日予定していた4年生の授業参観および6年生の茶話会も、児童の参加人数がどちらも少ないこと、体育館での発表を予定していたので多くの人数を同じ場に集めるリスクも考慮し、3月1日（金）に延期させていただきました。急な判断で、本当にご迷惑をおかけしたところです。申し訳ありませんでした。

保護者の皆様のご協力のおかげで、学校閉鎖明けの2月19日（月）の欠席者数が大幅に減り、引き続きの閉鎖は1学級のみとなりました。

引き続き、インフルエンザはまだ流行していることから、手洗い、うがい、換気に加え、必要に応じてマスクの着用などを行い、可能な限りの予防にご協力をお願いします。

3学期の参観、4学年とも、発表会形式で行いました。

2月2日（金）に2、5年生が、2月8日（木）に1、3年生が体育館で学習発表会を行いました。緊張している姿も見られましたが、保護者の前で堂々と発表する姿に、一年間の成長を感じることができました。ありがとうございました。

↑1年生　オペレッタ、できるようになったこと

↑　2年生　1年を振り返って

↑3年生　群読、合奏、リコーダー

↑　5年生　創作ダンス発表会

校外学習のようす

↑3年生　四條畷市歴史民俗資料館の見学

↑6年生　四條畷西中学校体験入学